

## 平成19年度第10回宮崎大学役員会議事要旨

日 時 平成19年9月20日(木) 15:00～16:25  
場 所 宮崎大学事務局大会議室(事務局棟4階)  
委 員 住吉学長、菅沼理事、碓理事、高崎理事、松川理事、吉良理事  
オブザーバ 水光副学長、谷本副学長、村岡副学長、岩切監事、木下監事  
列席者 川畑企画総務部長、山根財務部長、奥村施設環境部長、関学務部長、  
水井学術研究協力部副部長、羽室企画課長、上原人事課長、南財務課長、森山企画管理課長、  
小野医学部総務課長 外

### 議事要旨の確認

【資料1, 2】により平成19年度第8回役員会、第9回役員会(戦略会議)の議事要旨の確認があり、原案どおり承認された。

### 議 事

1. 宮崎大学将来計画委員会(仮称)の設置について  
企画総務部長から、【資料3】により先の役員会で審議した宮崎大学将来計画委員会(仮称)の設置について、前回示した各委員会組織案の一部変更及び各委員会規程案等について説明があった。  
審議の結果、11月の委員会発足を目指して、10月の部局長会議、教育研究評議会で協議又は報告の後、役員会で最終的に審議することとなった。
2. 宮崎大学における敷地内全面禁煙に向けてのスケジュール(案)  
人事課長から、【資料4】により本学の敷地内全面禁煙については平成18年3月30日の役員会で決定した「宮崎大学における喫煙対策に関する指針」により平成22年度を目途に行うこととしていたが、禁煙化がますます加速している社会の状況等を考慮し、平成21年4月1日から実施することとして、そのスケジュールについて説明があった。  
審議の結果、原案どおり承認された。
3. 宮崎大学の教育戦略(案)について  
碓理事から、【資料5】により平成18年9月12日の役員会で審議した宮崎大学の教育戦略(案)について、各学部で検討し、大学教育委員会で審議した結果、了承を得た旨説明があった。  
審議の結果、今後、改善等を要する部分が生じた場合は、その都度審議することとした上で、原案どおり承認された。
4. 大学会館の増築及び職員会館(青雲荘)の改修について  
施設環境部長から、【資料6】により前回の役員会で目的積立金を財源とする方向で検討を進めることが承認された大学会館の増築及び職員会館(青雲荘)の改修について、具体的な増築案及び改修案の説明があった。  
審議の結果、原案を基に施設マネジメント委員会で検討を進めることとした。
5. 環境報告書2007の公表について  
高崎理事から、【資料7】により法令によって作成・公表が義務付けられている環境報告書(案)の前年度からの変更点等について説明があり、引き続き施設環境部長から、具体的な内容について説明があった。  
審議の結果、内容の一部を修正した上で公表することが承認された。

## 報告事項

### 1．情報化推進組織等の設置について

菅沼理事から、【資料8】により先の役員会で10月を目途に設置することとしていた「情報支援センター（仮称）」について、11月の設置に向けて規程等の整備を進めている旨報告があった。

### 2．国立大学法人評価委員会の「平成18年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）」について

水光副学長から、【資料9】により国立大学法人評価委員会からの「平成18年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）」について説明があり、全体として中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいるとの評価を得たものの、指摘を受けた評価項目については、事実と異なる部分について、意見申立書を提出した旨報告があった。

### 3．教育研究組織等の外部評価（自己点検・評価）結果の改善方策及び改善計画等について

水光副学長から、【資料10】により平成18年12月に行われた外部評価結果におけるそれぞれの指摘事項の改善方策及び改善計画等について報告があった。

なお、今後の改善状況について、平成20年3月頃までに再度取りまとめて報告する予定である旨発言があった。

### 4．平成18年度決算の承認について

財務部長から、【資料11】により平成18年度の財務諸表について、文部科学大臣の承認を得た旨報告があり、併せてHPにて公表する旨報告があった。

### 5．平成20年度概算要求の状況について（施設関係）

施設環境部長から、【資料12】により文部科学省から財務省への施設に関する平成20年度概算要求状況及び本学の施設整備の事業評価について良い評価を得ている旨報告があった。

### 6．科学研究費補助金について

菅沼理事から、【資料13】により平成20年度科学研究費補助金公募要領における前年度からの変更点等について説明があった。

この中で、応募要件として「研究機関の公的研究費の管理・監査ガイドライン（実施基準）に基づく体制整備等の実施状況報告書」を11月15日までに文部科学省に提出することが義務付けられているため、現在、関係規程を整備中である旨併せて報告があった。

### 7．学術振興事業基金（旧基金）の教育研究支援基金（新基金）への一本化について

学長から、学術振興事業基金管理委員会及び本日の教育研究評議会において、学術振興事業基金の残額を教育研究支援基金に組み入れ一本化することが了承された旨報告があった。

### 8．第5回教育研究評議会について

学長から、本日開催された第5回教育研究評議会の主な議事の概要及び各部局・センターの動向等について報告があった。

また、9月11日に行われた国大協九州地区支部会議および9月14日に行われた農学工学総合研究科博士後期課程設置記念式典についても併せて報告があった。

### 9．その他

#### ・教職大学院について

谷本副学長から、教職大学院に関する審査面接が9月18日に行われた旨報告があり、設置に関する今後の予定等について説明があった。

- ・事務局幹部職員の異動について  
9月末で辞職する笹原経理課長から、挨拶があった。

#### 次回の役員会について

学長から、次回の役員会（戦略会議）は都合により予定を変更し10月9日（火）13時30分から、定例役員会は10月25日（木）15時からの開催予定である旨報告があった。